

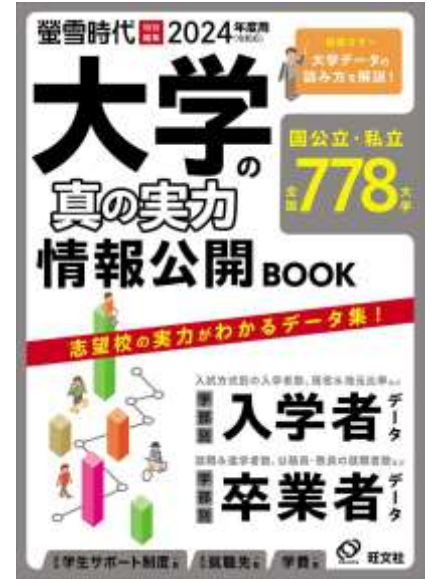
大学入試の基礎知識 vol.21 【教員一人あたり学生数】2024.6.1

志望校・志望学部を検討するのに数値を参考にすることが多いと思います。代表的なのが入試の難易度を示す偏差値。しかし、偏差値だけで決めると、入学後にミスマッチにより、面白くない学生生活を過ごすことになりかねません。何回かに分けて、偏差値以外の大学に関する数値や指標をご紹介します。

教員一人あたり学生数

$$\text{学生数} \div \text{専任教員数}$$

大学生活では、教員とどれだけ密接な関係を築けるかが学びや成長に影響を与えます。そのため、教員一人あたりの学生数は大切なポイントとなります。教員一人あたりの学生数が少ないと、学生とのコミュニケーションが深まりやすいです。教員は学生との対話を通じて、興味や関心事を把握し、より意義のある学習体験を提供することができます。学生も教員との交流を通じて、自分の考えを深めることができるでしょう。教員一人あたりの学生数が少ないことは、大学教育の質を高め、学生の学びや成長に貢献します。大学選びの際には、教員と学生との関係にも注目してみてください。



今回の記事は主にこの書籍からデータを収集しました。

学部によって異なる必要な教員数

大規模な教室での講義が多い文系学部と比べ、理系は実験など少人数での授業が多くなります。だから文系と理系の学部を単純比較すると理系学部のほうが数値は低くなります。特に医学部や歯学部、獣医学部、薬学部は専任教員の必要数が多く設定されています。また私立大学より国公立大学のほうが教員一人あたり学生数は少ない傾向にあります。これらのことを考慮すると国公立で医療系の専門大学は数値が低くなり、文系学部だけの私立大学は高くなります。理系学部と文系学部の学生の比率によっても大きく変わってきます。だから医学部を抱える近畿大学のほうが、同志社や関西学院より数値が低くなっていますね。

教員一人あたり学生数の例

東京大学	3.5名
京都大学	7.1名
大阪大学	4.5名
東京工業大学	4.7名
和歌山大学	19.5名
大阪公立大学	9.2名
同志社大学	34.8名
関西学院大学	37.9名
近畿大学	26.0名
桃山学院大学	39.6名

数値以外にも気をつけること

では教員一人あたり学生数が少なければ少ないほど、質の高い教育を受けられるのでしょうか。実はそうとも限りません。ゼミをはじめとした少人数制の授業の有無によっても質が大きく変わります。少人数制の授業はほとんどの大学で用意されていますが、その内容は大学や学部によっても大きく変わります。初年度からゼミを受けられる大学もあります。丁寧な指導を受けたいと希望するなら、こういった形式で授業が行われているのか、大学のwebサイトやオープンキャンパスなどで情報収集することが重要です。

また、教員一人あたり学生数が少ないということは人件費率が高いということです。大学の経営を考えると二律背反になり難しいところですね。



今、未来につながる学力を！
個別指導専門塾
未来アカデミー

590-0953 堺市堺区甲斐町東2-1-6 未来アカデミービル 3F・4F
TEL:072-232-0567 定休日/日曜
受付時間/平日11:00~22:00 土曜9:00~19:00

